

予算概要

積極的に  
などに取り組みます

北部地域活性化事業  
新型コロナウイルス感染症対策  
教育・子育て支援事業

町債残高を削減し財政健全化へ

令和4年度一般会計予算 56億7,800万円

町の予算を家庭に例えると....

町の一般会計の全体像を分かりやすくするため、1/1,000 (1千万円を1万円)で試算してみました。

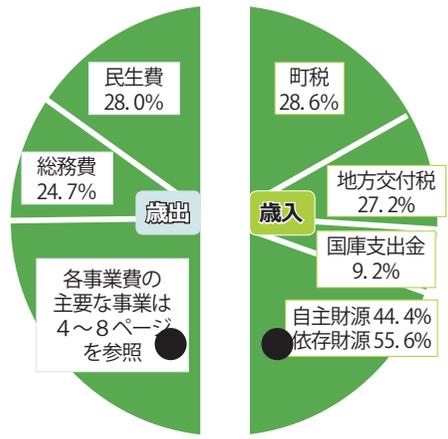
収入	金額	構成比
給与(町税)	162万円	28.5%
親からの援助(地方交付税など)	298万円	52.5%
預貯金等の取り崩し(繰越金、繰入金)	42万円	7.4%
パート収入(財産収入など)	48万円	8.4%
金融機関からの借り入れ(町債)	18万円	3.2%
合計	568万円	100%

支出	金額	構成比
食費(人件費)	104万円	18.3%
光熱水費などの生活費(物件費、補助費等)	180万円	31.7%
医療費など(扶助費)	72万円	12.6%
子どもたちへの仕送り(繰出金)	61万円	10.7%
車の修繕費(維持補修費)	5万円	0.8%
リフォーム費(投資的経費)	49万円	8.7%
貯金(積立金)	31万円	5.5%
ローン返済(公債費)	66万円	11.6%
合計	568万円	100%

収入は、親からの援助(地方交付税など)が大きく、支出では光熱水費などの生活費(物件費、補助費等)、食費(人件費)や医療費(扶助費)などが大きくなっています。

民生費	15億8,817万円(2.4%増)	28.0%
総務費	14億4,917万円(12.3%増)	24.7%
公債費	6億6,366万円(1.5%増)	11.7%
衛生費	6億1,125万円(62.6%増)	10.8%
教育費	4億4,645万円(11.0%増)	8.2%
土木費	3億2,576万円(30.7%減)	5.7%
消防費	3億1,081万円(0.4%増)	5.5%
農林水産業費	2億663万円(4.5%増)	3.6%
議会費	8,108万円(1.5%減)	1.4%
商工費	1,596万円(6.5%増)	0.3%
その他	512万円(0.1%増)	0.1%

※予備費、労働費、災害復旧費、諸支出金



名称・予算額(前年度当初比)・構成比  
※万円未満四捨五入のため、合計等が合わない場合があります

町税	16億2,165万円(0.2%増)	28.6%
地方交付税	15億4,500万円(11.6%増)	27.2%
国庫支出金	5億2,250万円(11.9%増)	9.2%
県支出金	4億4,245万円(7.0%増)	7.8%
繰入金	3億4,622万円(49.4%増)	6.1%
分担金及び負担金	2億7,156万円(25.6%増)	4.8%
地方消費税交付金	2億6,500万円(1.9%減)	4.7%
町債	1億7,790万円(44.3%減)	3.1%
諸収入	1億1,798万円(83.8%増)	2.1%
ゴルフ場利用税交付金	8,700万円(4.8%増)	1.5%
その他	2億8,075万円(7.1%増)	4.9%

※繰越金、地方譲与税、財産収入など

で354万円(0.2%増)の16億2165万円を見込みました。町債は、河川の治水安全度向上のため水底の土砂などを取り除く浚渫事業の実施などに、1億7790万円を計上し、前年度当初比では、1億4130万円(44.3%減)となりました。

衛生費は、新型コロナウイルス感染症対策や空き家実態調査業務委託の実施などにより、前年度当初比2億3521万円(62.6%増)の6億1125万円を計上しました。

総務費は、北部地域活性化事業の推進などにより、前年度当初比1億5364万円(12.3%増)の14億4917万円を計上しました。

町では、人口減少や超高齢社会へ対応しながら、町の継続的な活性化を図るため、「将来の町の活性化につながる施策に戦略的に取り組むこと」、「社会構造の変化等に対応する施策に包括的に取り組むこと」(新型コロナウイルス感染症防止(不正事件再発防止対策含む))を、また町債高削減計画に定める町債発行に係る基本方針に基づき町債残高を削減するため、「町の財政健全化に取り組むこと」を重視した予算を編成しました。

令和4年度一般会計当初予算の総額は、前年度当初比で3億4800万円(6.5%増)の56億7800万円となりました。

歳入は、主に固定資産税・町たばこ税の増額により、前年度当初比

鳩山町議会3月定例会において、令和4年度一般会計当初予算、特別会計予算及び公営企業会計予算が可決されました。1年間の行政運営の基礎となる予算。今月号では、その概要をお伝えします。

■問合せ 役場政策財政課 ☎ 296-1212

**農業集落排水事業**

農業振興地域で、農業用水の水質保全及び農業集落の生活環境の改善等を旨とする事業です。現在、大橋、泉井、赤沼地区の一部で供用しています。歳入の約6割は一般会計からの繰入金で、歳出は施設管理費や公債費などです。

歳入	5,981万円
歳出	(前年度当初比 1,321万円増・28.3%増)

**介護保険事業**

40歳以上の方が保険料を納め、介護や支援が必要となった時に、介護サービスや介護予防サービスなどを受ける制度です。歳入の約2割は保険料で、歳出の約9割が介護サービス等の保険給付費です。

歳入	12億9,208万円
歳出	(前年度当初比 2,002万円増・1.6%増)

**浄化槽設置管理事業**

浄化槽処理促進区域内において浄化槽の設置等を行い、公共用水域等の水質汚濁防止に努める事業です。歳入の約5割を、町債や国・県から交付される補助金が占め、歳出は施設整備費や施設管理費などです。

歳入	5,054万円
歳出	(前年度当初比 1,013万円増・25.1%増)

**後期高齢者医療事業**

75歳(一定の障がいがある方は65歳)以上の方に医療給付を行う事業です。運営は県内全市町村が加入している埼玉県後期高齢者医療広域連合が行っています。歳入の約4割は、若い世代が加入する医療保険で、約5割を国や県、町が負担しています。歳出のほとんどは広域連合への納付金です。

歳入	3億211万円
歳出	(前年度当初比 3,161万円増・11.7%増)

**特別会計・公営企業会計(特定の事業のために使うお金の会計)**

町が通常の出し入れをするお金は一般会計といい、特定の事業のために使うお金は特別会計や公営企業会計という会計で運営しています。

収入	2億9,598万円
支出	2億9,558万円
(前年度当初比 931万円増・3.2%増)	
(前年度当初比 1,230万円増・4.3%増)	

収入	40万円
支出	9,726万円
(前年度当初比 増減なし)	
(前年度当初比 1,535万円増・18.7%増)	

## 予算編成方針等に基づく主な事業

# 令和4年度 町の重点的事業



## 町制施行40周年記念事業

### 【総務費】

★町制施行40周年記念一般事業経費 432万円  
昭和57年4月1日、鳩山村が町制を施行し、令和4年に鳩山町は40周年を迎えます。町全体で、40周年という記念の節目を祝い、本町の更なる発展を目指して、町制施行40周年記念事業を行います。

### 【主な町主催事業】

- ・ふるさと納税返礼品開発
  - ・40周年記念講演会
  - ・町内の幼稚園・小中学校で航空写真を撮影
  - ・タイムカプセル開封
  - ・テレビ番組公開収録 など
- ※今月号でも、40周年記念事業についてお知らせしています。10～11ページをご覧ください。



## 空き家対策

### 【衛生費】

★空き家等実態調査業務委託料 611万円  
鳩山町内の空き家等について現地調査を実施し、町内全域の空き家状況を再把握し、一元管理による情報提供の効率化を図ります。

### 【土木費】

★老朽空き家等除却費補助金 250万円  
老朽空き家等の除却(取り除き)に要する経費の一部を町で補助することにより、老朽空き家等の解消を図り、良好な生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりを推進します。  
老朽空き家等除却費補助事業についての詳細は、広報はとやま5月号や町ホームページなどでお知らせします。



## 子育て支援・教育関連

### 【民生費】

◇ファミリー・サポート・センター事業委託料 79万円  
共働き家庭の増加や就業時間の多様化などにより、保育ニーズも多様化し、また核家族化が進んだことにより、近隣の親族等に子どもを預けることが困難になってきていることから、安心して子どもを預けることができる、地域相互の助け合いの仕組みを構築します。

### 【教育費】

★放課後子ども教室運営委員会委員報酬 10万円  
子どもたちが放課後を安全・安心に過ごし、多

様な体験・活動ができるような居場所づくりとして、「放課後子ども教室」を、地域の方の協力を得て開設するため、運営委員会を設置し、令和5年度開設に向けた検討を行っていきます。

### ★学校給食食材購入事業経費

(町産食材活用推進費) 83万円  
鳩山町産の農作物等を町が購入し、学校給食の食材として活用することにより、町内農産物の振興を図るとともに、郷土の恵みに感謝する児童生徒の心を育むことを目的に実施します。



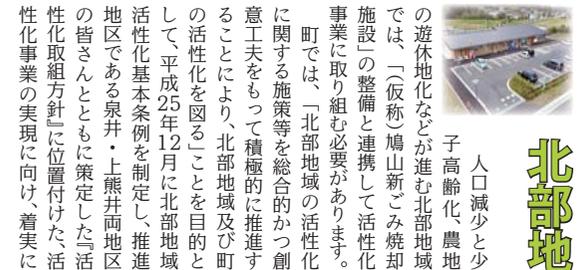
令和4年度予算編成方針では、限られた歳入の中で、重点的に取り組む事業を選定しました。

まず、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業」に継続して取り組むとともに、整備した施設等の具体的な活用を検討し、実施することとしました。また、「総合計画」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「新型コロナウイルス感染症対策を含む令和2年7月町長選挙公約」などに位置づけられた事業のうち、補助事業かつ具体的な成果が得られる事業を優先採択しました。

このページでは、これらの重点的事業の令和4年度予算額と事業の取り組みについて見ていきます。(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業)

### 北部地域活性化事業の主な事業

- ★辻川整備工事基本設計業務委託料 500万円
- ★鳩山新ごみ焼却施設整備地区土壌調査業務委託料 68万円
- ◇ダイオキシソ類濃度分析事業経費 155万円
- ◇鳩山町地域公共交通会議負担金(町営路線バス運行経費分) 3,864万円
- ◇泉井地区ため池改修事業経費 9,919万円
- ◇町道第1号線整備事業経費 3,370万円
- ◇町道第2号線外舗装等補修工事 6,500万円
- ◇町道第52号外整備事業経費(用地測量等業務、改良工事) 6,400万円
- ◇町道第495号線改良工事 5,000万円



人口減少と少子高齢化、農地の遊休地化などが進む北部地域では、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設」の整備と連携して活性化事業に取り組みする必要があります。町では、「北部地域の活性化に関する施策等を総合的かつ創意工夫をもって積極的に推進することにより、北部地域及び町の活性化を図る」ことを目的として平成25年12月に北部地域活性化基本条例を制定し、推進地区である泉井・上熊井両地区の皆さんとともに策定した「活性化取組方針」に位置付けた、活性化事業の実現に向け、着実に歩みを進めています。

令和4年度も、昨年度オープンした泉井交流体験エリア及び上熊井農産物直売所「ちよっくま」の両施設を核として、地域活性化並びに地域農業の振興を図っていきます。

また、社会基盤の整備では、泉井・上熊井両地区内道路の改良工事や、ため池改修などの農業生産基盤の整備を予定しています。なお、北部地域活性化事業は、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備に伴う地元対策費、国庫補助金、特別交付税などを事業財源として活用しています。

## 北部地域活性化事業



## 新型コロナウイルス感染症対策

### 【衛生費】

◇新型コロナウイルスワクチン接種事業経費 4,899万円  
新型コロナウイルス感染症による重症者等の発生をできる限り減らし、蔓延を防止するために、令和4年度につきましても、引き続き3回目の追加接種等を実施していきます。  
※5歳～11歳の方の新型コロナウイルスワクチン接種も実施しています。詳細は26ページをご覧ください。

◇新型コロナウイルス感染症における在宅療養者等生活支援事業経費 20万円  
町にお住まいで、新型コロナウイルス感染症で在宅療養をしている方を対象に日用品(食料・衛生用品等)の支給とパルスオキシメーターの貸し出しを行います。また濃厚接触者として自宅待機している方を対象に、日用品を支給します。  
※町民の皆さんを支援する新型コロナウイルス対策町独自事業は、広報はとやま5月号で詳しくお知らせします。



## 公共交通の充実

### 【総務費】

◇鳩山町地域公共交通会議負担金

- ・町営路線バス運行経費分(再掲) 3,864万円
- ・デマンドタクシー運行経費分 3,275万円

地域公共交通再編実施計画に基づき、令和2年1月31日から越生駅東口まで延伸した町営路線バスは、上熊井農産物直売所への乗り入れなどにより観光目的にも使用しています。また、デマンドタクシーは、令和4年4月1日から運行形態をリニューアルし、坂戸市の入西地区・北坂戸駅付近への運行及び土日運行を開始します。また、4月15日からはインターネット予約も開始し、町民の皆さんに対してより利便性の高い運行を実施していきます。詳細は、12ページをご覧ください。なお、町の公共交通運行経費は国の特別交付税措置を活用しています。

# 令和4年度 町の**主要事業**(事業費別)

6～8ページでは、令和4年度の主要事業を事業費別体系でお知らせします。(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業)  
令和4年度予算では、民生費、教育費、衛生費を前年度よりも増額して、福祉、教育、健康づくりの分野を充実させた予算となっています。

## 土木費 3億2,576万円 (前年度比30.7%減) 道路や河川、橋りょう、公園などの整備や維持管理を行うための予算です。

### 道路・橋りょう・河川

◇準用河川等浚渫工事	2,000万円
◇準用河川堤防等除草業務委託料	322万円
◇道路台帳整備業務委託料	1,073万円
◇県道改良工事に伴う用地取得事業経費	8,694万円
◇町道管理業務委託料	1,517万円
◇町道維持補修業務委託料	394万円
◇町道第4号線外道路舗装修繕工事	1,000万円
◇町内全域町道舗装修繕工事	350万円
◇交通安全対策工事	315万円
◇入西赤沼線橋りょう整備工事負担金	2,710万円
◇橋りょう定期点検業務委託料	750万円
◇町内橋りょう長寿命化事業経費	589万円

### 公園・都市計画など

★都市計画図修正業務委託料	120万円
★公園内園路高圧洗浄業務委託料	69万円
◇おしゃもじ山公園植栽管理業務委託料	48万円
◇おしゃもじ山公園管理業務委託料	89万円
◇ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料	2,531万円
◇親水公園植栽・芝生管理業務委託料	102万円
◇今宿地区外都市公園等清掃・植栽管理業務委託料	332万円
◇公園遊具等点検業務委託料	59万円
◇公園内LED灯交換工事	77万円
◇公園施設修繕工事	106万円



## 教育費 4億6,465万円 (前年度比11.0%増) 教育施設に関する経費、文化事業やスポーツ振興、生涯学習施設などに係る予算です。

### 学校・幼稚園

★亀井小校舎電気設備改修工事	285万円
◇GIGAスクールサポート業務委託料	264万円
◇中学校少人数指導学習支援事業	442万円
◇小学校学習支援事業	532万円
◇小学校英語講師報酬	122万円
◇亀井小学校スクールバス運行経費	144万円
◇教育用パソコン借上料(小学校3校分)	520万円
◇中学校教務・教育用パソコン借上料	556万円



◇中学校英会話指導業務委託料	447万円
◇中学校学力検査業務委託料	56万円
◇鳩山幼稚園預かり保育事業	76万円
◇子育てのための施設等利用給付補助金	1,741万円

### 生涯教育・文化財保護・生涯スポーツなど

★町民体育館・中央公民館・文化会館管理代行料	841万円
◇図書館図書資料費	384万円
◇図書館視聴覚資料費	27万円
★デジタル図書館事業経費	141万円
◇鳩山町スポーツ協会補助金	154万円
◇鳩山町スポーツ少年団本部補助金	53万円

## 衛生費 6億1,125万円 (前年度比62.6%増) 住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための予算です。

### 健康・予防・母子保健など

★保健センター第2駐車場借用地農地復旧工事	396万円
◇健康診査委託料	1,030万円
◇定期予防接種委託料	2,732万円
◇風しん追加的対策事業経費	54万円
◇妊婦健康診査事業経費	394万円

### 環境衛生・清掃

★一時貯留槽場内樹木伐採・剪定業務委託料	226万円
◇PCB調査・処分業務委託料	97万円
◇鳩川等水質検査委託料	111万円
◇浄化槽設置管理事業特別会計繰出金	775万円
◇農業集落排水事業特別会計繰出金	3,600万円

## 総務費 14億491万円 (前年度比12.3%増) 町の一般的な事務経費のための予算です。

### コミュニティ推進・防犯・交通など

◇今宿コミュニティセンター管理代行料	740万円
◇ふれあいセンター管理代行料	828万円
◇タウンセンター管理業務委託料	133万円
◇タウンセンター施設管理組合負担金	990万円
★コミュニティ助成事業補助金	250万円
★ノンステップバス導入促進事業	45万円
◇防犯対策経費	1,863万円
◇防犯カメラ設置工事	237万円
◇交通安全対策経費	205万円

### 地方創生

◇リモート・センシング技術センター協働事業負担金	100万円
◇コミュニティ・マルシェ管理代行料	537万円
◇ふるさと納税寄附返礼品業務委託料(寄付金を充当)	2,214万円



### 財産・電算管理・政策総務など

★埼玉県自治体情報セキュリティクラウド認定業務委託料	439万円
★庁舎消防設備改修工事	165万円
◇広報はとやま印刷製本費	306万円

### 課税・収税

★地方税共通システム改修業務委託料	211万円
◇固定資産評価資料作成業務委託料	480万円
◇コンビニ収納システム使用料	165万円

### 戸籍等管理

★戸籍総合システム改修業務委託料	1,111万円
◇住民基本台帳ネットワーク運用等経費	265万円
◇戸籍総合システム運用等経費	489万円

### 選挙・統計

★参議院議員選挙費	1,194万円
★県議会議員選挙費	251万円
★町議会議員選挙費	76万円

## 民生費 15億8,817万円 (前年度比2.4%増) 住民に対して一定の水準の生活と安定した社会生活を保障するための予算です。

### 高齢者支援

◇シルバー人材センター補助金	530万円
◇後期高齢者医療広域連合負担金	1億9,483万円
◇後期高齢者医療特別会計繰出金	4,749万円

### 社会福祉・社会福祉施設

★戦没者追悼・平和祈念式典事業経費	33万円
◇成年後見制度法人後見支援事業補助金	310万円
◇社会福祉協議会補助金	1,728万円
◇総合福祉センター管理代行料	854万円



### 障がい者福祉

◇介護・特例介護等給付費負担金	2億7,940万円
◇重度心身障害者医療費	3,013万円
◇在宅重度心身障害者手当	664万円

### 子育て支援

◇放課後児童健全育成事業業務委託料	5,776万円
◇特定教育・保育施設等事業費補助金	3,105万円
◇つどいの広場運営事業費補助金	400万円



◇こども医療費	2,871万円
◇保育児童委託料	2億774万円
◇児童手当	1億1,649万円
◇子ども・子育て支援給付負担金	1,607万円
◇子育てのための施設等利用給付補助金	133万円

### その他

◇国民健康保険特別会計繰出金	8,624万円
◇介護保険特別会計繰出金	1億8,342万円

# 町の財政状況

このページでは、町の基金(預金)と町債(借金)の状況をお知らせします。



## ■主な基金(現金)の過去5年の推移(一般会計)

主な基金	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)	令和4年度(見込み)
財政調整基金	2億118万円	2億2,018万円	3億2,174万円	6億2,693万円	5億7,186万円
ふるさとづくり基金(現金)	625万円	625万円	1,025万円	1,425万円	1,826万円
地域福祉基金	982万円	568万円	569万円	499万円	500万円
役場庁舎等改修基金	1,413万円	961万円	792万円	7,793万円	7,793万円
土地開発基金(現金)	310万円	310万円	310万円	310万円	310万円
北部地域活性化基金	1,725万円	819万円	987万円	1,134万円	1,279万円
まちづくり応援基金	1,291万円	1,744万円	2,906万円	4,240万円	5,997万円
合計	2億6,464万円	2億7,045万円	3億8,763万円	7億8,094万円	7億4,891万円

※令和2年度までは決算額、令和3年度及び令和4年度は見込み額となります。

## ■町債および公債費の推移(一般会計当初予算)

種別	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
町債(臨時財政対策債除く)	6億8,690万円	5億2,050万円	7億6,380万円	4,320万円	6,390万円
臨時財政対策債	2億4,000万円	2億円	1億9,800万円	2億7,600万円	1億1,400万円
公債費(返済)	5億1,903万円	5億1,677万円	5億7,742万円	6億5,391万円	6億6,366万円

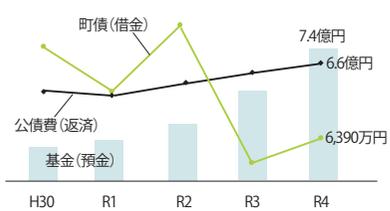
※臨時財政対策債は、後年度の償還財源が地方交付税の基準財政需要額に全額算入されることとなるため、実質的な地方交付税となっています。

## 〈町債(借金)を減らし、町の基金(預金)を増やしています!〉

令和4年度当初予算では、一定の「財政調整基金」残高を確保するため、当該基金からの取り崩しを極力抑えて、必要最小限の繰入額として、約5,500万円を計上しました。その結果、令和4年度の基金全体の残高は、令和3年度から約3,200万円減額する見込みです。



### 主な基金総額(現金)・町債・公債費の過去5年の推移(一般会計)



令和4年度における基金残高は約7億4,891万円と増加が見込まれますが、新型コロナウイルス感染症拡大による社会経済への影響、将来的な公共施設の修繕や更新、自然災害等の非常時に備え、継続的な積み立てが必要で、今後も町では、将来を見据えた財政運営に取り組んでまいります。

町では近年、国の交付金を活用し、地域包括ケアセンターの整備、多世代活動交流センターの改修などに取り組んでまいりました。また、平成27年度からは、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業にも取り組んでいます。これらの事業を行うには、国からの交付金だけでは財源が不足するため、町債の発行や(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備に伴う地元対策費を活用して取り組んでまいりました。

## 基金残高、将来の負担を踏まえ中長期的な視点でまちづくり

その一方で、町債残高及び町債の償還金(公債費)が増加しており、財政運営に影響を与えています。このような財政状況を踏まえ、町では町債残高削減計画を令和2年10月に策定しました。この計画に基づき、令和4年度予算編成方針において、交付税措置のある臨時財政対策債を除いた町債を1億円以下に抑制することとしました。結果、臨時財政対策債を除いた町債は、令和2年度までと比べて、6,390万円と大幅な減額となり、公債費を大きく下回ったため、町債残高の大幅な削減につながることができました。

## 農林水産業費 2億663万円

(前年度比4.5%増)

農業や林業などの振興を進めるための予算です。

- ★鳩山町大豆栽培組合補助金 24万円
- ◇アライグマ回収・処分等業務委託料 392万円
- ◇減農薬栽培等奨励事業補助金 169万円
- ◇多面的機能支援事業補助金 536万円
- ◇泉井交流体験工房管理運営事業経費 860万円
- ◇上熊井農産物直売所管理運営事業経費 2,424万円



## 商工費 1,596万円

(前年度比6.5%増)

商工業や観光の振興を進めるための予算です。

- ★キャラクター(は〜とん関連)作成等業務委託料 89万円
- ◇小規模企業経営資金利子補給金補助金 190万円
- ◇住宅リフォーム資金助成事業補助金 100万円
- ◇商工会補助金(納涼祭等含む) 575万円
- ◇はとやま祭実行委員会補助金 275万円



## 公債費 6億6,366万円

(前年度比1.5%増)

過去に借り入れた地方債やその利子を返済するための予算です。

- ◇地方債元金償還金 6億3,308万円
- ◇地方債利子 3,008万円

## 消防費 3億1,081万円

(前年度比0.4%増)

消防や火災予防のほか、災害が生じた場合の被害を軽減するための予算です。

- ★防災行政無線設備無停電電源装置更新業務委託料 264万円
- ◇防災行政無線設備保守点検委託料 475万円
- ◇自動体外式除細動器(AED)借上料 87万円
- ◇避難行動要支援者システム運用経費 84万円
- ◇防災情報メール配信サービス使用料 86万円

## 議会費 8,108万円

(前年度比1.5%減)

町議会の運営費や議員報酬などの予算です。

- ★議場録音システム機器借上料 15万円
- ◇議会日より印刷製本費 100万円
- ◇会議録作成委託料 358万円

## 一部事務組合への負担金

町は、次の一部事務組合に加入し、その事務に必要な経費等を負担金として支出しています。

組合名	主な業務内容	当初予算額( )内は前年度当初比
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合(衛生費)	公共下水道の整備・維持管理などの事務	1億3,065万円(73万円減)
西入間広域消防組合(消防費)	消防や防火、救命活動などの事務	2億9,851万円(638万円増)
広域静苑組合(衛生費)	火葬場の維持管理	914万円(25万円減)
坂戸地区衛生組合(衛生費)	し尿の収集や運搬、処理	2,581万円(88万円増)
埼玉西部環境保全組合(衛生費)	ごみ・資源の収集や運搬、処理	1億9,805万円(1,438万円減)

## 町議会議員からの要望への対応

令和4年度予算編成に向けては、鳩山町議会議員9人から、延べ57項目の意見・要望がありました。そのうち、以下の項目について、令和4年度予算に関連予算を計上しました。

- ◆老朽空き家等の除却に要する費用への一部補助
- ◆ゴミ集積所の新規設置
- ◆デマンドタクシーの町外及び土日運行、ネット予約の実施
- ◆商工会活動への補助金
- ◆町道495号線の拡幅改修工事の実施
- ◆能瀬ヶ沢沼から鳩山川までの排水路改修工事
- ◆未就学児の国民健康保険税均等割を一律に5割軽減
- ◆町道52号線の改良工事
- ◆ぎんがの丘公園、かえでの辻公園の高圧洗浄実施
- ◆学校応援団補助金の拡充
- ◆鳩山町スポーツ協会などへの補助金